

人生の先輩から教訓を学んだ茶話会



# 「自分でチャンスをつかむ」

## ソロプチミスト 室蘭が「茶話会」 海星高生にエール

室蘭・海星学院高校(堺俊光校長、237人)の1、2年生15人と国際ソロプチミスト室蘭(八田由紀子会長)の会員9人との茶話会が1日、同校で開かれた。生徒たちは会員と懇談し、将来の目標を設定していた。

同会員の人生経験を聞き、生徒のキャリア形成を支援するのが狙い。この日はメンバーシップ委員の佐々木征子さんが講話した。

佐々木さんは、自身の経験談を交えながら「それぞれ希望する進路は違うと思う。今はインターネットなどで意見を発信することが簡単にできるので、積極的に行ってほしい」と生徒たちにエールを送った。

引き続き、4グループに分かれてグループディスカッションを実施。生徒からは「夢を実現するには何とも継続することが大切。交友関係を広げ、自分でチャンスをつかまなければいけない」と人生の先輩との交流を通して学んだことを発表していた。

(池田勇人)